

スポーツへの貢献や功績を表彰



市体育協会は5月28日、田村市役所で総会を開き、席上で平成26年度市体育協会表彰を行いました。(敬称略)

- **スポーツ功労者賞**
山内紀和(市ソフトボール協会前副会長)
坪井泰吉(市ラジボール協会事務局次長)
早坂光一(市体育協会前副会長)
渡辺芳江(市体育協会前副会長)
- **優秀選手賞(個人)表彰**
柏原裕治(卓球競技)
矢吹雄一郎(卓球競技)
石井勝義(剣道競技)
遠藤慶典(ゲートボール競技)

日頃の練習の成果を発揮 市長旗争奪野球大会

第11回市長旗争奪野球大会が5月17日と31日に行われ、12チームが参加しました。参加選手は、日頃の練習の成果を出そうと、汗を流して全力でプレーしました。

- **優勝**…梵天川T・A野球部(写真左) ● **準優勝**…日東粉化(写真右)



ハイキングで心も体もリフレッシュ



滝根公民館と船引公民館の合同事業として、第1回市民ハイキングが5月30日、西郷村「きびたきの森」で開かれ、41人が参加しました。

小鳥たちのさえずりに囲まれながら、さわやかな高原のハイキングコースをそれぞれのペースで歩き、心地よい疲労感を味わいました。ハイキングのあとは、全員で昼食をとり、温泉で心身のリフレッシュをしました。

鍾乳洞の発展と入洞者の安全を祈願

6月1日、あぶくま洞で平成27年度阿武隈神社例祭と鍾乳洞入洞者安全祈願祭が行われました。

安全祈願祭はあぶくま洞開洞日と同日に行われ、菅谷神社関係者、市関係者、鍾乳洞発展に携わった関係者など34人が参列しました。

この日は晴天に恵まれ、祭主の佐藤信之菅谷神社宮司の祝詞奏上が天高らかに響き渡りました。参列者一同は、ますますの鍾乳洞の発展と入洞者の安全を祈りました。



Welcome to Tamura City!

市の姉妹都市であるアメリカ合衆国オハイオ州マンスフィールド市姉妹都市協会の皆さまが来訪し、市内小中学校訪問やあぶくま洞の観光などを通して、友好の絆を深めました。

平成19年に両市が姉妹都市を締結してから3回目の交流事業で、今回の来訪者は初代姉妹都市協会長のアン・ブラウンさんと夫のテリー・ブラウンさん、副会長のロン・スポンさんとメアリー・スポンさん、日本委員会のレイ・ネザリーさんの5人。毎年10月に行う中学生海外派遣事業の際に、積極的に協力いただいている方々です。

今回の訪問では、マンスフィールド市からたくさんの贈り物をいただきました。その中でも、ブラウン夫妻のご息が数か月にわたって作製した「バランス」という彫刻作品は、両市の友好関係が見事に表現されています。市役所1階のエントランスホールに展示していますので、ぜひご覧ください。

●交流事業行程

- 5月22日 市長議長表敬訪問(写真上)、文化体験(生け花とお茶、写真中)
- 5月23日 船引小学校運動会見学、会津観光、ウェルカムパーティー
- 5月24日 田村の五月祭見学、外国人のための日本語教室見学
- 5月25日 若草学園訪問(写真下)、滝根中学校訪問、あぶくま洞見学、お別れパーティー



地元の子どもたちも熱演 田村の五月祭



▲船引小学校合奏部の演奏



▲つるし雛体験教室

5月24日、船引駅前公園で、船引まちづくり協議会(星達夫会長)主催による「田村の五月祭」が開催されました。この日は夏のような暑い一日でしたが、約1000人の来場者でにぎわいました。

今年は磐越東線JR船引駅開業100周年記念イベント「ふれあいフェスタ」と同時開催となり、例年以上に盛りだくさんのイベントとなりました。

船引小学校合奏部、船引中学校吹奏楽部、船引高等学校の吹奏楽部とよさこい部、高校生のアマチュアバンドなど、市の将来を担う子どもたちによる演奏や演舞が披露され、歓声があふいていました。